

米留久瀬清 「土建の日」に2千人超 職人の技術アピール

【清瀬久留米・書記・本島 厚司通信員】10月6日、清瀬久留米支部は第一回「東京土建の日」開催を迎えました。昨年12月18日に実行委員会を立ち上げ、準備を重ねてきました。宣伝戦略についても、東久留米市内全小学校へのリーフレット配布や、公共施設、商店街、飲食店などへポスターの張り出しをお願いして回るなど、成功に向けての行動が取り組まれました。また企画の内容は、上棟式や木工教室、小型建設重機、高所作業車を使った体験企画など、建設職人ならではの技術力がアピールできるものに



高所作業車の体験企画に喜ぶ子どもたち

加えて、模擬店、起震車、ステージパフォーマンスも来場者を喜ばせました。

厚前に雨が降り始め、ステージプログラムの変更を余儀なくされましたが、1時間もないうちに雨もやみ、再び会場には多くの来場者が訪れました。組合員と家族は200人以上、当日の来場者数も2000人を超える大きなお祭りになりました。

板橋 白熱競技の運動会 恒例の抽選会も大盛況

【板橋・建築大工・穴澤秀 康通信員】板橋支部第29回運動会を9月29日、赤塚公園競技場で開催しました。800人を超える組合員・家族が参加。子どもたちから



盛り上がる分会対抗リレー

午前中は徒競走、玉入れ、分会対抗リレーの予選などを行ない、昼休みには恒例の組織部のパフォーマンス、女性の会のパフォーマンスで会場

は「も」と多くの競技に出たい、ベテランからは「ベテラン向けの競技をもっと作れ」と言われ、次年度の課題となっています。

午後には 親子買物競争、分会対抗リレーの決勝など白熱した競技となりました。最後に電動自転車などが当たる恒例の抽選会を行ないました。「当たった」「近いけど」「一番嬉しい」など盛り上がりを見せ終りました。

新宿 拡大も訴えビアP 初参加、事業所からも

【新宿・電気通信・関口弘 記】9月27日、大ピエパティ12019（拡大中間決起

れ、見上げれば屋根の一部が剥がれていました。幸いな事に東京土建の火災共済に加入してしましたので

まずは支部に連絡をして、分会担当の書記に給付申請の手続きをお願いしました。

共済会からはその日のうちに電話がありました。見舞いの言葉と今回は被災件数が多い

ため、現地確認はできないので被害箇所の写真多数と修理費の見積り、罹災証明書を用意しておくようにと説明を受けました。



入念に歌舞伎メイク

【調布・書記 永井駿介】第42回調布支部、秋の住宅デーが9月28日に調布市役所前庭にて開催されま

たい。そんな思いで始まった、仕事体験コーナー。子どもたちは、じかに職人さんの道具

調布 歌舞伎集団も出沒 団結みせた住宅デー

にふれて楽しくても大変。難しいなあ。工作教室では、男の子も女の子も参加。大人はしり込みかな。とにかく役者

気分がひたひたして「いよっお歌舞伎集団(笑)が怪しく出沒。子供上棟式は人気のコーナー。出来上がっていく棟に子ども大喜び、最後はお菓子撒きの始まりの始まる。

包丁研ぎに大行列 5団体でいきいきまつり

【荒川・書記・金史 樹通信員】第25回荒川区民いきいきまつりが9月29日、荒川区役所前公園で開催。天候にも恵まれ、来場者は3000人近くに

手、小さなお子さん連れのご家族イベント初参加者、事業所の皆さん、本部来賓まで総勢152人が集まりました。

また組合に入っていない従業員を大勢連れて参加してくれた社長さんがいました。こういった会社が他分会の仲間と仕事での繋がりができたり

ら169人(来賓、書記含む)が参加しました。地域の5団体と共催で、今年も教育委員会の後援を受けて、会場近くの小学校に案内を入れたこともあって親子連れが多く目立ちました。包丁研ぎは午前中長蛇の列となり、367丁研ぎました。また、荒川消防署、荒川区役所防災課の協力を得て、ミニ消防車体験や起震車体験を初めて取り入れ、多くの来場者が貴重な体験をしました。

自然災害にも対応 火災共済に加入しよう



【どけん共済会発】台風15号は、千葉県を中心に多くの仲間被害にあたり、連日、屋根被害などの相談がどけん共済会に寄せられています。どけん火災共済は、火災被害だけでなく、自然災害や落雷・第三者加害行為など幅広い被害を対象として給付しています。(火災と自然災害では給付額が異なります)

2019年12月末日時点で火災共済に加入している組合員は、5組合キャンペーンに応募ができます。まだ加入していない方は、この機会にぜひ「どけん火災・地震共済」にご加入ください。

加入していただく 本当によかった

【江東支部・恐妻シロー】私は千葉県東金市に住んでいます。9月9日千葉県に上陸した台風15号の強風の被害を受けました。竹垣や庭木は倒れ、見上げれば屋根の一部が剥がれていました。幸いな事に東京土建の火災共済に加入してしましたのでまずは支部に連絡をして、分会担当の書記に給付申請の手続きをお願いしました。

第36回仲間の作品コンクール募集中

【厚生文化部発】第36回仲間の作品コンクールに応募しませんか。文芸の部は、短歌、俳句、川柳で、3部門の中から一人につき1部門5作品まで応募可能です。支部にある所定の用紙に応募部門別、首・句を書き入れ、所属支部に提出してください。